

第2回委員会のふりかえり

第2回委員会 意見 キーワード	分類
・2060年、生産年齢人口の減少	社会情勢の変化
・人口減少社会において地域の負担にならない施設に	社会情勢の変化
・人口減少社会における新たな視点での検討	社会情勢の変化
・首都圏から地方への分散	社会情勢の変化
・地方創生につながる道の駅	地方創生
・新たなデザインの商品開発	新たな視点での再編集
・地域産品のブランド化、観光拠点、雇用創出	地域ブランド
・町民の意識改革	意識改革
・団体旅行から個人旅行へ	ターゲット層
・クラブツーリズムなどの団体観光	ターゲット層
・幅広い層に受ける観光商品開発	ターゲット層
・只見線利用者を含めた入込算定	規模算定
・運営者	運営者
・ニッチな層→幅広い層に向ける観光資源へ	観光資源
・景観への配慮	景観への配慮
・来訪者と地域住民がつながる道の駅	ゲートウェイ機能
・関係人口を築く	ゲートウェイ機能
・伝統文化を活かした交流	ゲートウェイ機能
・地域センター機能を含めた検討が必要	地域センター機能
・地域センター機能の重視	地域センター機能
・道の駅で地域の野菜集荷、宅配、安否確認を行う	地域センター機能
・道の駅の「地域センター機能」と振興センターの棲み分け	地域センター機能
・道の駅「地域センター機能」と振興センターとの棲み分け	地域センター機能
・自然素材の活用	自然の活用
・全国の道の駅は必ずしも良い経営状態ではない	収支計画
・只見町の实情に合った入込予測、売上予測が必要	収支計画
・収益部門、非収益部門の区分	収支計画
・維持管理費の整理が必要	収支計画
・オートキャンプ等の収益化	収支計画
・収益部門と非収益部門の整理	収支計画
・大型トラックなどの周辺への影響	周辺への悪影響
・光と影の両方の議論	周辺への悪影響
・中心市街地活性化との整合性	他事業、計画との整合
・第7次振興計画をふまえた将来を見据えた計画	他事業、計画との整合
・国内、世界のエコパークとの連携	他地域との連携
・冬期に道の駅を利用してもらうための周辺道路の除雪など	仕組みづくり

第2回委員会 意見 キーワード	分類
・ 3 地区が利用しやすいよう移動手段の整備など仕組みづくり	仕組みづくり
・ 駅前通りと道の駅の連携	地域との連携
・ まちなかとの相乗効果	地域との連携
・ 地域と連携し相乗効果のある施設に	地域との連携
・ 企業との連携	地域との連携
・ 民営圧迫にならない施設	地域との連携
・ 3 地区での意識共有	地域との連携
・ 冬期の利用	冬季、雪
・ 「道の駅＝公共が深く関わる施設」という安心感	公共施設としての安心感